

福生市民生委員・児童委員 北地区研修会（2022/7/11）

七月期の北地区研修会で立川防災館にて防災疑似体験をしました。煙—消火—火災と地震のVR—大地震の映像鑑賞と2時間に及ぶ貴重な体験でした。

煙体験室



煙は視界を奪うが、煙は上に行くので姿勢を低くし下方に逃げるのが好ましい。施設等で避難指示があれば必ず指示に従うことが重要で勝手な行動は死につながる。等々の説明があり、4人1組で煙が充満された体験室（迷路）に入室し避難誘導灯を目視し、壁・ドアノブなどを手探りし出口にたどり着いた。

消火コーナー



火災は、可燃物・酸素・熱の3要素で構成され、これらのいずれかを除くことで消火ができる。火災発生時には、①周りに知らせる⇒②119通報する⇒③消火する⇒④避難する等の動作。消火器には水系、粉系（リン酸アンモニウム等）、ガス系がある。体験では水消火器を使って映像の火元を狙い、放水した。なお、多くの消火器の使い方は、①黄色のピンを抜く②ホースの筒先を持って外し火元に向ける③レバーを握り消火剤を放射する。

VR防災体験コーナー



VR（バーチャルリアリティ）映像でてんぷら油の過加熱による火災発生や地震の揺れを疑似体験しチョットした不注意が大火災に繋がったり、家具の固定がされていない為に家具の下敷きになってしまう等を知った。

防災ミニシアター



熊本の大地震の震災後の映像を鑑賞し地震の恐ろしさを実感した。ここでも家具転倒防止策が重要であることを認識できた。

このような素晴らしい施設があることをより多くの方に知って頂くと共に

災害時における備えに向けて大変勉強になりました。